

10209その他の繊維工業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	16 ～ 17	工場内ラインで、コンベア間の製品の橋渡しをしていた際、1階から2階へ送るため、乾燥機の左右にあるはしごを他の従業員と被災者がそれぞれ登って作業をした。作業を終えてはしごを下りる際に仰向けに落下し、頭蓋骨を折り、急性硬膜外血腫を起こした。	50	3	999	30 ～ 49
2	2019	1	11 ～ 12	工場内で作業中、足下の段ボールに気が付かず、足を取られて転倒した。その際に右手で支えたため、右手に負荷が掛かり骨折した。	60	2	611	10 ～ 29
3	2019	1	9 ～ 10	工場内で機械を運んでいるとき、つまずいて転倒し、左肋骨を折った。	56	2	417	10 ～ 29
4	2019	1	7 ～ 8	取引先に青果物等を配達に行き、駐車場で品物を台車に載せて、門の中に入ろうとした。段差があったため台車を足で強く押し、門を閉めようとしたとき、台車が足に当たって転倒し、右足を骨折した。	54	6	362	30 ～ 49
5	2019	1	7 ～ 8	事業所構内の物流作業場で、パレットに載った製品を中腰で梱包していた際、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	47	19	921	50 ～ 99
6	2019	1	13 ～ 14	製網工場内にて有結節製網機の調整作業中、十分な保安距離を確保せずに機械を起動したため、服の左袖が機械のネジに引っ掛かり、機械に左腕を挟まれて骨折した。	48	7	169	10 ～ 29

7	2019	2	11 ～ 12	事業所内で自動車部品の分解作業を実施しているとき、作業場の床が湿気を帯びており、歩行した際に右足を滑らせて後方に転倒した。その際に、左手からコンクリート床に倒れたため、左手首を骨折した。	65	2	417	30 ～ 49
8	2019	2	5 ～ 6	生産前の熱処理機昇温時の空運転中、ガイド板に繊維が付着し取り除く際、治具を使用したが取れないため、手で除去した際、手袋がロールに挟まり、さらに手も一緒に挟まれて、左手を負傷した。	24	7	163	30 ～ 49
9	2019	2	14 ～ 15	鉄板の折れ針交換作業を手伝っていたとき、針板を支えていた治具のネジが緩み針先が下を向いた状態で針板が落下して、右膝付近に針が刺さった。	54	4	379	10 ～ 29
10	2019	2	10 ～ 11	工場内編立部門で、サンプルガーメントを編立中、編み機内に糸が絡まり、除去する際に絡まった糸が取りづらいため、安全装置を解除して動かしながら除去していたところ、左側から動いてきたキャリッジに左手第2、3、4指を挟み込み負傷した。	60	7	169	10 ～ 29
11	2019	2	16 ～ 17	工場内でアルミ製空ビーム（直径60cm、長さ150cm）を専用台車に載せてビーミング作業場から保管場所への運搬作業中、保管場所で台車からビームの片側フランジを手で持ち降ろす際に、右肩を受傷した。	44	19	921	30 ～ 49
12	2019	2	21 ～ 22	工場内で、繊維屑の片付け作業を行っているときに、フレコンに入れている繊維屑をリフトで移動しバケツに入れた後、リフトのフォークを挟めていたのを広げる際に、近くにいた被災者が左足をフォークとマストの間に挟んでしまい、左母趾末節骨解放骨折した。	30	7	222	50 ～ 99
13	2019	2	14 ～ 15	仕上げ工場、網に目通り棒を通す作業中、網を後ろ向きに引っ張り移動中、飛び出している目通り棒に、左足踵を引っ掛け転倒した。床に右足を打ち、右大腿骨頸部を骨折した。	65	2	379	50 ～ 99
14	2019	3	14 ～	運転中のミートネット編機の露出した紐送り用のローラー2本に触	61	9	169	10 ～

			15	れ、右手を巻き込まれ骨折した。				29
15	2019	3	16 ～ 17	工場の織機室にてオペレーター作業中、織機のヘルドの傾きを修正する際、織機を停止せずに上下運動をしている綜統枠に右手を入れたため、枠のフレーム間に右手親指・中指・薬指を挟まれて負傷した。	32	7	169	100 ～ 299
16	2019	4	23 ～ 24	工場内にて、成形装置の解体（掃除）作業中、誤って作業器具を落としてしまい、慌てて取りに行き、装置ダイス部をまたいだ際、突起物に左足脛部を強打し、左下腿を負傷した。	38	3	391	50 ～ 99
17	2019	5	16 ～ 17	工場で作業中に原料の絡みを直そうとし、機械を停止せずにヘッド部の後方から手を入れたところ、ヘッド部と押さえ板に右手中指を挟み負傷した。	44	7	169	30 ～ 49
18	2019	5	8 ～ 9	コンテナから荷降ろし作業開始時、扉を開け荷物落下防止用のPPバンドを切断するため、フォークリフトに足場用パレットを載せコンテナに上がりPPバンドを切断した後、声掛けをしリフトを動かしたとき、本人には聞こえてなくバランスを崩して転落し、腰部を骨折した。	59	1	222	10 ～ 29
19	2019	5	9 ～ 10	掃除用モップのフレンジをセンターカットマシンに装着の準備中に、誤ってカットマシンの丸刃に左手の人差し指が触れて負傷した。	64	8	169	1～ 9
20	2019	5	16 ～ 17	日々の作業工程として、荷置き場に到着した段ボール箱20kg入り繊維資材20箱と25kg入り繊維資材約10箱を台車に載せ、20mほど離れた自転車資材倉庫に、高さ1.5を限度とし種類別に積み上げる整理を担当している。ほかに、30kgの繊維の糸くず入りナイロン袋、約30袋の整理作業もしている。それにより、両手親指を負傷した。	53	19	921	50 ～ 99
21	2019	6	14 ～ 15	縫製場で裁断台に乗る際に、椅子が近くにあったため踏み台にしようとしたところ、バランスを崩して転倒し、腰を骨折した。	68	1	379	30 ～ 49

22	2019	6	23 ～ 24	工場内の仕掛品置き場で、空の仕掛品パレットを入れ替えようと引き出した際、仕掛品パレットと床面の隙間に左足のつま先が挟まった。その際、引き抜こうと力を入れたところ、左腓腹筋に挫傷を負った。	41	7	362	30 ～ 49
23	2019	6	8 ～ 9	第1工場と第2工場の間を渡り廊下を歩行中、雨で濡れていたため滑って転倒した。その際、膝を強打して骨折した。	63	2	417	10 ～ 29
24	2019	6	13 ～ 14	工場内で不織布の原反を梱包する作業中、テープを切り取る際にテープカッターが経年劣化により切れにくくなっていた。そのため、力を入れて切ろうとしたところ、勢い余ってカッターの刃で左手人差し指を切った。	47	8	379	100 ～ 299
25	2019	6	15 ～ 16	工場内で木造用住宅の完成した網の検査をしようとしたとき、網に足を引っ掛け転倒した。その際、手をつき、左手首を骨折した。	64	2	529	50 ～ 99
26	2019	6	16 ～ 17	カーペット梱包機を移動の際、3名により作業中、作業台につまづき、転倒し梱包機に左肩を強打する。	71	2	169	1～ 9
27	2019	6	14 ～ 15	社内作業場で、帽子に刺繍をするため、手で帽子を押さえながらミシンを動かしていた。針の操作はミシン横の操作盤で行うが、動かしてはいけないときに、誤ってスタートボタンを押し、針が右手中指指先に刺さり、刺し傷を負った。	43	7	169	1～ 9
28	2019	7	14 ～ 15	倉庫2列目の、2段積み原反を引っ張った際に、奥の3段積み原反が落下し、右肩に当たり、右肩峰骨折を負った。	59	5	611	100 ～ 299
29	2019	7	17 ～ 18	カーペットをローラーで巻いていたとき、カーペットの端に綿が付着していたため、ローラーが回転したままの状態です手をカーペットに近づけた。一瞬、綿から目線を反らしたため、左手人差し指が回転しているカーペットに触れ、左手人差し指に切創を負った。	47	7	163	50 ～ 99

30	2019	7	0 ～ 1	レバーを締めていて編み機の80cm位の高さから落ちて右手を床につき、右腕を骨折した。	25	1	163	10 ～ 29
31	2019	8	8 ～ 9	作業が一段落したので、外の風に当たろうと思い、以前搬入口として使っていたところに行ったら、突然ふらついて地面に落下し、肋骨骨折、脳挫傷外傷性血胸を負った。	71	1	418	100 ～ 299
32	2019	9	10 ～ 11	事業場工場内で、糸を製造する機械で作業中に、流れてくる麻スライドバーにゴミが入っていたため、左手の親指と人差し指でつまんで取ろうとした。その際、左手親指がローラーに挟まり負傷した。	23	7	529	10 ～ 29
33	2019	9	20 ～ 21	作業現場で清掃作業中、清掃に使用する薬品が入ったビンを棚から取り出す際、手が滑ってビンが倒れた。その際、中に入っていた薬品が両手に掛かり、両手甲に化学熱傷を負った。	42	12	514	100 ～ 299
34	2019	9	16 ～ 17	工場ライン生産開始時に、コンベア上の材料搬送にめくれ不具合を発見した。手で不具合を直そうと安全槽を開けて中に入り、チェーンを駆動するモーターの歯車に足を掛けてしまい、歯車とチェーンに巻き込まれて右足を受傷した。	20	7	224	100 ～ 299
35	2019	9	14 ～ 15	工場にて、ロール状の綿をウマに掛ける際、綿を止める紐が体に引っ掛かり、足が滑り転倒した。その際、股関節・手首を骨折した。	78	2	169	50 ～ 99
36	2019	9	13 ～ 14	仕上げ場で照明の照度を測る検査を行っていた際、網捌き機に網が掛かった状態で専用の治具を設置した後、移動しようとした。その際、足下にあった網に引っ掛かり転倒して、右膝を骨折した。	54	2	417	100 ～ 299
37	2019	9	10 ～ 11	工場の出入口で、荷物を載せた台車と出合い頭にぶつかり、転倒して右手首を骨折した。	68	3	362	10 ～ 29
38	2019	9	14 ～	テント倉庫の鉄骨建方中に作業車の操作を誤り、鉄骨と作業車のレバー部分に手が挟まり、右人差し指を骨折した。	28	7	239	1～ 9

			15					
39	2019	9	16 17	押し出し成型ラインで、ハイブロック成型品を製造していた。金型から製品を取り出す際に、上型と下型を留める連結部分（カクタ）のロックを解除しようと、左手でレバーを作動したところ、突出しているボルトとカクタの間に右手を置いていたため、ボルトと動き出したカクタ先端部に右中指を挟んで負傷した。	24	7	169	10 ～ 29
40	2019	10	17 18	工場内でロープの製造中、巻き上がったロープを外そうとして鉄板を引いたとき、手が滑って安全靴の固くない箇所へ落ち、右足親指を骨折した。	32	4	163	1～ 9
41	2019	10	12 13	工場敷地内でリフト作業中、荷崩れを起こしたため、リフトを降りて荷物を直そうと持ち上げた。普段は荷物の中身が入っていることが多いが、被災時は空箱だったので余分な力が入り腰を負傷した。	38	19	921	30 ～ 49
42	2019	10	11 12	作業現場の2階に置いてある梱包の綿を出荷しようとした際、足を滑らせて転落し頭部を負傷した。	58	1	414	1～ 9
43	2019	11	21 22	染色機の修理のため、狭所で作業中に、誤って照明が消されてしまった。そのため、被災者は暗闇の中無理な体勢で脱出を試みた際に、膝を強打し負傷した。	46	3	169	10 ～ 29
44	2019	12	22 23	工場にて、点検のため、はしごを掛け再生投入箇所の上をエアークリーパーで掃除中、はしごが滑り両足をつき落下した。その際、両側の踵を骨折した。	47	1	371	100 ～ 299
45	2019	12	16 17	3階から2階に下りているときに、電灯がついていなかったため薄暗く、階段を踏み外して前のめりに倒れて左膝を打ち骨折した。	41	1	413	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。

